

支出書

01-001

(1/2)

日付	令和6年10月30日	支出額	29,845 円
項目	調査研究費	充当額	29,845 円
細目	出張旅費	按分率	
支払先	池上文夫		
摘要	10月30日～31日 福山地方卸売市場運営委員会視察研修（姫路市中央卸売市場）		
備考			

支出書

01-001

(2/2)

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No. 2

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

(会派名) 市民連合

2024年10月30日

(代表者) 池上丈夫 様

¥29,845

但、10月30日～31日、姫路市への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	¥8,845	兵庫県姫路市
日 当	¥6,200	2日
宿 泊 料	¥14,800	1泊
()		

(会派名) 市民連合

(名 前) 池上丈夫



領収書 No.

2-1

別記様式第4号（第7条関係）

研究研修・調査報告書

2024年 11月 6日

代表者の印		報告者の名前	池上文夫 
研究研修・調査者の名前	池上文夫		
実施日	2024年10月30日～2024年10月31日		
研究研修・調査の場所	姫路市 姫路市中央卸売市場視察		
目的	・他市場視察研修		

研究研修・調査概要

< 報告 >

● 姫路市中央卸売市場視察

日 時 2024年10月30日（水）～10月31日
場 所 姫路市中央卸売市場

福山卸売市場開設から53年が経過し、施設の老朽化に伴う市場機能の低下、また働き方改革による流通形態の変化など、様々な市場環境が変わる中において、卸売市場の施設の再整備は喫緊の課題であります。

この課題を関係者が共通認識とするために、先進的な取り組みを行ってこられた姫路市中央卸売市場を視察しました。

姫路市中央卸売市場は、検討開始から約10年をかけ、2023年3月13日に新市場開場されました。

< 新市場の概要 >

市場用地	69,419 m ²
卸売場棟	21,777 m ²
管理棟	2,901 m ²
場外施設	賑わい9,448 m ² 冷蔵庫、水産関連他
事業費	111億4百万円（交付金27億4千7百万円）
市場業者	青果（卸1, 仲卸20）水産（卸2, 仲卸13） 関連20

< 新市場の特徴 >

閉鎖型施設（品質・衛生管理体制）
建屋内に温度管理施設（コールドチェーン）
駐車場・通路・施設配置の見直し（物流動線の効率化）
場外施設の整備や周辺関連施設との連携（付加価値的な機能）
耐震化対策（災害時の物流拠点機能）
市場区域面積：669,419.71 m²

< 特 徴 >

青果、水産ともに閉鎖型の施設

新市場の施設面での最大の特徴は青果、水産ともに閉鎖型の施設であること。

旧市場に比べて用地は広く、さらににぎわいエリアなど場外施設としており、実質は8万m²近くになる。

また、卸売場の天井が青果5m～5.5m、水産3.5mとなっていて、従来の卸売場の天井の高さと比較するとかなり低い。温度管理に効率的な天井の低さは、コスト面で大きなプラスになる。

< 仲卸、関連は約 30 社が移転せず >

新市場業者数

卸 3 (青果 1、水産 2)

青果仲卸 20 (-3)

水産仲卸 13 (-15)

関連 20 (-10)

市場の歴史が長いこともあって、約 90 社ある市場業者には零細業者も多く、移転を契機に廃業する業者が多く、約 30 社が移転せず廃業となった。

青果は大手が多く、3 社が統合し 1 社となったケースもあり、ほとんど減っていないが水産は半数以上が入場していない。移転地は妻鹿漁港のそばで、人気のある直売所「とれとれ市場」がある。

新市場の賑わいエリアも大幅に拡大するなど、仲卸にとっては有利な条件が広がるのだが、高齢化やコスト負担など経営維持が困難な業者がこれを機会にという判断になったものと思われる。こうした傾向は、今再整備に取り組んでいる市場の多くで起きている現象。

< 使用料は「激変緩和」策を導入 >

移転しない業者が増えた大きな要因が使用料負担で、旧（現）市場の使用料と新市場の使用量を比較した場合、高くて 3 倍となる使用料を 10 年間かけて、徐々に上げていく「激変緩和」制度を導入した。

●福山地方卸売市場としては、市場関係者が諸課題を共通認識し、5 年、10 年先を見据えた中長期の経営戦略を立て、この経営戦略・方針にたいして、行政として可能な支援策を進めていくことで備後圏域・85 万市民の食生活を保障しなければならない。

それだけに、今回の姫路市の新市場の視察は、新市場開設に向けて関係者の苦勞されたことが具体的に理解できたので、今後の福山市地方卸売市場の諸課題の解決に参考にしたい。

新年度から始まる福山地方卸売市場の再整備事業計画が、市民に喜ばれる事業となるよう議会としてもしっかりとした対応をして行くことが必要。